

# いさーち

日立市教育研究所報 301号  
令和3年3月25日発行  
〒317-8601 日立市助川町1-1-1  
日立市教育研究所長 小池 洋一

## 令和2年度 教育研究所の事業報告

### 調査研究に関する事業

今年度の「調査研究に関する事業」では、6・8・12月に「教育課題調査研究会議」を開催し、研究員が検討したプログラミング教育の活動案と、市内の小学校・特別支援学校で行われた実践の様子をまとめた調査研究報告書「日立市の小学校プログラミング教育2020」を作成しました。「活動案」には、プログラミング的思考を育むための授業のポイントを、また「日立市の取組み」には、実践のねらいや工夫、実践したからこそその反省点等を掲載しています。昨年度の報告書にはなかった、実技教科、クラブ活動等の事例を新たに付け加え、2冊合わせると、全学年、各教科・領域に渡った内容となっています。また、令和3年度に各小・中学校、特別支援学校に配布する予定のmicro:bitについても、その特徴やプログラミングの方法、活動案を掲載しています。日々の授業の中に、プログラミング的思考を育む種がこんなにもあるのだという事に気付いていただけたと思います。報告書は4月に市内の各小・中・特別支援学校に配布予定です。また、本報告書のカラー版データを、校務支援システムの「書庫」に格納します。どうぞご参照ください。教育研究所では引き続き、プログラミング教材(LEGO WeDo2.0/micro:bit)の貸出しも行ってまいります。授業や校内研修等に、是非ご活用ください！



【R2年度報告書表紙】  
※本年度の表紙はピンクです。



【micro:bitでプログラミングに  
挑戦してみよう!】

## 教職員の研修に関する事業

教育研究所では、教職員のニーズに応じた様々な研修会を開催しています。毎年多くの先生方に参加していただいておりますが、今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、夏季休業中に予定していた教職員研修会を中止し、最小限の開催となりました。そのため、講師にリモートでご講話いただくオンライン形式の研修会も新たな試みとして取り入れました。今年度開催した研修については、以下のとおりです。

| 月 日           | 研修会名                         | 参加人数         | ○主な研修内容・講師   |
|---------------|------------------------------|--------------|--|
| 4月3日<br>(金)   | 第1回初任者研修会                    | 33名          | ○本市の学校教育の方針 他<br>・教育長、学務課長、指導課長等   |
| 8月7日<br>(金)   | 第2回初任者研修会                    | 32名          | ○情報交換会<br>・教育長、教育委員、教育部長   |
| 10月27日<br>(火) | 特別支援教育研修会                    | 54名          | ○特別支援教育コーディネーターの役割<br>○保護者や関係機関との連携について<br>・須藤貴志、木村重文(日立特別支援学校コーディネーター)                        |
| 12月12日<br>(土) | 発達障害の理解と支援<br>研修会<br>(オンライン) | 60名<br>保護者含む | ○情緒をコントロールする力(情動調整)と<br>自尊心を高めるための支援<br>・吉井勘人(山梨大学大学院 准教授)                                     |
| 12月19日<br>(土) | 不登校に関する研修会<br>(オンライン)        | 38名<br>保護者含む | ○集団参加や学校生活への不安の理解とつ<br>まづきへのアプローチ<br>・川上康則(東京都立矢口特別支援学校 主<br>幹教諭)                              |
| 12月25日<br>(金) | Q-U活用研修会                     | 43名          | ○ハイパーQ-U結果データの見方<br>○期末テスト結果とプロット図合わせ<br>・武子みち子(早稲田大学河村茂雄研究室所<br>属 学級経営アセスメント Q-U 専門家派<br>遣講師) |



【初任者研修】



【Q-U活用研修会】



【発達障害の理解と支援研修会】



【特別支援教育研修会】

## 教育相談に関する事業 適応指導教室 ちゃれんじくらぶ

「神峰山ハイキング」  
標高 598 メートル！  
長い道のりを、みんなで頑  
張って登りました！



「歴史・動物ふれあい体験」  
歴史館で火おこし体験、かみ  
ね動物園で動物と触れ合いま  
した！

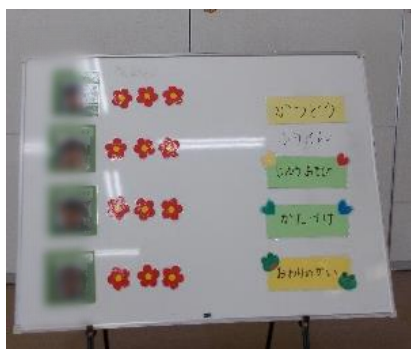


「卒級式」  
今年度卒級する中学校 3  
年生をお祝いしました。皆  
で応援しています。



## こども発達相談センターに関する事業 小集団活動「なかよし教室」

「視覚支援」  
活動の流れやルールを  
分かりやすく提示して  
います。活動後は、花  
丸シールで達成感を  
得ました。



「紙コップタワー」  
色のついた紙コップを  
手本カードと同じよう  
に並べます。概念分け、  
友だちとの協力などが  
ねらいです。



「自由遊び」  
自由遊びは、活動で学んだこ  
とを発揮する場として有効  
です。「入れて」「いいよ」「貸  
して」等、友達とのやりとり  
もできるようになりました。



### 編集後記

令和2年度は、忘れられない年になりました。コロナ禍の中、「新しい生活様式」が叫ばれるようになり、学校の役割とは何なのか、学ぶとはどういうことなのか、教育の根幹が問われたように思います。子どもたちに毎日会えるのは当たり前なことではないと、実感した1年でした。

桜の花も咲き始め、春はもう目の前です。新年度も児童・生徒一人一人の毎日が充実し、実り多きものになることを願っております。

1年間、教育研究所の事業にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願いいたします。(山本)